

第4章 指標及び状況確認指標一覧

【指標の一覧】

基本的方策	内 容	初期値	現 状 値	目 標 値
県民一人ひとりの防犯意識を高める	あんしんFメール登録者数 (警察本部生活安全企画課 調べ)	平成19年9月末 現在 956名	平成20年9月末 現在 7,177名	平成23年9月末 12,000名
県民、事業者、地域で活動する団体による自主的な活動を促進する	防犯活動団体の活動内容等の公表件数 (知事部局県民生活・男女共同参画課調べ)	平成19年9月末 現在 15件	平成19年9月末 現在 26件	平成23年9月末 100件
	青色回転灯装着車両運行団体数 (生活安全企画課調べ)	平成19年9月末 現在 39団体	平成20年9月末 現在 46団体	平成23年9月末 70団体
学校等における児童等の安全を確保する ※幼・小・中・高等学校には特別支援教育学校を含む。 ※保育所の初期値は、平成17年度の高知県独自調査『保育所に対する安全対策調査』(中核市である高知市の保育施設を除く。)による。 ※保育所の現状値は、平成20年度の高知県独自調査『保育所等における安全管理の取組状況に関する調査』(高知市の保育所を含むが、無認可保育所については除く。)による。	危機管理マニュアルの策定率 (出所：①『学校の安全管理の取組状況に関する調査』(平成19年度実績)(文部科学省)、②平成20年度『保育所等における安全管理の取組状況に関する調査』(教育委員会幼保支援課))	平成18年度 幼・小・中・高等学校 98.6% 保育所(17年度) 49.0%	平成19年度 幼・小・中・高等学校 98.6% 保育所 57.1%	平成21年度 幼・小・中・高等学校 100% 保育所 100%
	家庭・地域・団体との間で協力要請や情報交換を行うために開催する会議の開催率 (上記①②)	平成18年度 幼・小・中・高等学校 83.3% 保育所 (未調査)	平成19年度 幼・小・中・高等学校 83.3% 保育所 23.8%	平成21年度 幼・小・中・高等学校 100% 保育所 100%
	子どもに対する防犯教室や防犯に関する訓練の実施率 (上記①②)	平成18年度 幼・小・中・高等学校 71.8% 保育所(17年度) 59.5%	平成19年度 幼・小・中・高等学校 66.9% 保育所 59.6%	平成21年度 幼・小・中・高等学校 100% 保育所 100%
	教職員に対する防犯に関する訓練や研修等の実施率 (上記①②)	平成18年度 幼・小・中・高等学校 67.8% 保育所 (未調査)	平成19年度 幼・小・中・高等学校 56.5% 保育所 61.0%	平成21年度 幼・小・中・高等学校 100% 保育所 100%
	安全マップの作成率(小学校のみ) (上記①)	平成18年度 64.8%	平成19年度 61.4%	平成21年度 100%
	学校の安全点検の実施率 (上記①②)	平成18年度 幼・小・中・高等学校 85.2% 保育所 (未調査)	平成19年度 幼・小・中・高等学校 86.9% 保育所 74.8%	平成21年度 幼・小・中・高等学校 100% 保育所 100%
	通学路等における児童等の安全を確保する	地域ボランティアによる校内外の巡回等 (上記①)	平成18年度 67.8%	平成19年度 71.6%
	通学路の安全点検実施率(小学校のみ) (上記①)	平成18年度 92.0%	平成19年度 89.4%	平成21年度 100%

【状況確認指標一覧】

基本的方策	内 容	初期値	現在の状況	備 考
県民、事業者、地域で活動する団体による自主的な活動を促進する	設立または活動を支援した防犯活動団体数 (生活安全企画課調べ)	平成19年1月～9月末 13団体	平成20年1月～9月末 6 団体	
県民運動として取り組むための仕組みをつくる	シンボルマーク及び標語の利用団体数 (県民生活 ・男女共同参画課調べ)	(19年度策定)	1 団体	
	地域における推進体制設置数 (県民生活 ・男女共同参画課調べ)	(19年度実施)	(調査中)	
日常的な生活の場におけるネットワークをつくる	事業者、地域活動団体と締結した協定・覚え書数 (県民生活 ・男女共同参画課調べ)	平成19年9月末現在 11件	平成20年9月末現在 15 件	
	防犯活動団体と合同パトロールを実施した回数 (生活安全企画課調べ)	平成18年中 144件	平成20年中 316 件	
高齢者、障害者、女性の安全を確保する	高齢者を対象とする防犯教室の開催回数 (生活安全企画課調べ)	平成18年中 141件	平成20年中 468 件	
観光旅行者等の安全を確保する	従業員研修の中で防犯教育を行った観光 (知事部局観光振興課調べ)	平成18年中 (未調査)	平成19年中 (未調査)	
犯罪の防止に配慮した道路、公園、駐車場及び駐輪場を普及する	県管理道路の自転車・歩行者道設置延長キロ数 (出所：平成19年度『道路施設の現況』(知事部局道路課))	平成18年4月1日現在 左： 342.025㎞ 右： 402.275㎞	平成19年4月1日現在 左： 345.293 ㎞ 右： 407.588 ㎞	
	道路照明灯の設置基数 (出所：平成19年度『道路施設の現況』(道路課))	平成18年4月1日現在 14,660基	平成19年4月1日現在 14,834 基	
	ロードボランティアの登録団体数 (道路課調べ)	平成19年4月現在 426団体 8,978人	平成20年4月現在 521 団体 10,152 人	
	地域に委託している道路維持(草刈り) (道路課調べ)	平成18年度 27市町村 89路線 262箇所	平成20年度 29 市町村 97 路線 144 箇所	H20.9.18現在 ※箇所数は、半年契約を1年契約にしたため半減
犯罪の防止に配慮した住宅を普及する	建築確認時の防犯に関するリーフレットの配布数 (知事部局建築指導課調べ)	(19年度リーフ作成)	平成20年度上期 共同住宅用 65 件 戸建住宅用 88 件	
犯罪の防止に配慮した店舗等の普及	深夜スーパーにおける防犯設備の整備率 (生活安全企画課調べ)	平成18年12月末現在 防犯ベル配備 76% カラーボール備77%	平成19年12月末現在 防犯ベル配備 83% カラーボール配備83%	